

# 観光学実習(都市観光)Ⅱ

科目ナンバリング TOS-208  
選択 2単位

栗木 敏男

## 1. 授業の概要(ねらい)

本実習は観光を「より身近に」「より幅広く」「より主体的に」学ぶためのものである。都市におけるさまざまな観光テーマを取り上げ、行政、観光協会、地元の取り組みなどに対する理解を深め、都市観光のあり方を模索する。そのためフィールドワークを中心とした授業を行う。現地ではテーマに即したゲストスピーカーを招聘し、現地でしか学べない知識・情報を把握したうえで、問題と解決策をとりまとめることを目指す。なお、新型コロナウイルス感染症の予防の観点から、フィールドワークの内容変更、中止することがある。

## 2. 授業の到達目標

都市で展開されている観光資源を修得し、さらに問題点や将来像について討論して発表できる。フィールドワークを通して、現地を直接観察し、その関係者との対話・聞き取り、そして現地での史料・資料の採取を行い、レポートをまとめることができる。

## 3. 成績評価の方法および基準

出席は必須である。フィールドワーク(計2回)を欠席すると単位は与えられない。①グループワーク及びフィールドワークへの積極的な取り組みと②レポートの内容・発表により評価する。それぞれ、①40%、②60%とする。

## 4. 教科書・参考文献

教科書  
テキストは特に指定しない。適宜資料を配付する。

## 5. 準備学修の内容

フィールドワークの観光資源の事前調査をしておくこと。

## 6. その他履修上の注意事項

グループワーク・フィールドワークが中心であるため、また、新型コロナウイルス感染症予防の観点から、受講者は7名をめぐとする。参加者が多い場合は、受講理由と抽選にて決定する。また、責任とマナーが求められる。フィールドワークのテーマや訪問先、日程・集合場所などの詳細は、第1回の授業にて説明するので、必ず参加すること。また、交通費などフィールドワークにかかる費用は学生個人負担となるので、留意すること。

## 7. 授業内容

- 【第1回】 イントロダクション  
フィールドワークの説明と履修登録、成績評価について
- 【第2回】 フィールドワークの概要説明、グループ分けとグループワークの内容について
- 【第3回】 都市観光について
- 【第4回】 テーマ3の概要
- 【第5回】 テーマ3の事前研究と発表
- 【第6回】 テーマ3のフィールドワーク
- 【第7回】 テーマ3の振り返りとまとめ
- 【第8回】 テーマ4の概要
- 【第9回】 テーマ4の事前研究と発表
- 【第10回】 テーマ4のフィールドワーク
- 【第11回】 テーマ4の振り返りとまとめ
- 【第12回】 自主研究
- 【第13回】 自主研究
- 【第14回】 グループごとの発表・意見交換
- 【第15回】 総括